

広報うたづ

2006 522号

町役場へのご意見・ご提言は電話 0877(49)8211まで



第13回 大松杯バレーボール大会 (10/7・8)

主な
内
容

- 行政あらかると 2
- ニュースラッシュうたづ 6
- 情報BOX.....12

11月

行政あらかると

「平成十八年度上半期 財政状況の公表」について

平成十八年九月三十日までの平成十八年度上半期における財政状況を公表します。

これは、町民の皆さんに町の財政運営がどのような状況にあるのか広く知っていただくために年二回行っています。

平成十八年度の一般会計予算は九月末で、五十億五、九五万一千円となっています。昨年度の同時期と比較して四億一、一七六万八千円、七・五%の減となっています。主要因は、宇多津中学校体育館建設事業が終了したことによりです。

歳入

予算額に対して五九・〇%、二九億八、七二万円の既に収入済みとなっています。昨年と比較して率で〇・四%、額で一、二二万七千円の増となっています。特に歳入の根幹であります

平成18年度 上半期一般会計歳入・歳出予算執行状況

〔歳 入〕 (単位：千円)			
科 目	予算現額	収入済額	収入済率
1. 町税	2,683,014	1,952,998	72.8%
2. 地方譲与税	173,000	76,162	44.0%
3. 利子割交付金	10,000	4,463	44.6%
4. 配当割交付金	2,000	3,850	192.5%
5. 株式譲渡所得割交付金	10	23	230.0%
6. 地方消費税交付金	175,000	111,996	64.0%
7. 自動車所得税交付金	33,000	11,246	34.1%
8. 地方特例交付金	45,000	63,564	141.3%
9. 地方交付税	330,000	196,895	59.7%
10. 交通安全対策特別交付金	5,000	4,061	81.2%
11. 分担金及負担金	94,454	41,004	43.4%
12. 使用料及手数料	163,793	72,657	44.4%
13. 国庫支出金	290,676	74,174	25.5%
14. 県支出金	297,757	65,292	21.9%
15. 財産収入	8,674	598	6.9%
16. 寄付金	110	672	610.9%
17. 繰入金	306,800	0	0.0%
18. 繰越金	48,744	296,758	608.8%
19. 諸収入	74,119	10,707	14.4%
20. 町債	318,400	0	0.0%
歳入合計	5,059,551	2,987,120	59.0%

〔歳 出〕 (単位：千円)

科 目	予算現額	支出済額	支出済率
1. 議会費	86,317	45,267	52.4%
2. 総務費	569,968	270,643	47.5%
3. 民生費	1,602,596	528,568	33.0%
4. 衛生費	451,295	204,028	45.2%
5. 労働費	15,105	15,055	99.7%
6. 農林水産業費	53,790	25,360	47.1%
7. 商工費	92,315	51,794	56.1%
8. 土木費	931,776	131,308	14.1%
9. 消防費	149,247	75,546	50.6%
10. 教育費	639,446	266,570	41.7%
11. 災害復旧費	0	0	0.0%
12. 公債費	457,536	223,977	49.0%
13. 諸支出金	3,740	2,805	75.0%
14. 予備費	6,420	0	0.0%
歳出合計	5,059,551	1,840,921	36.4%

歳出

予算額に対して、三六・四%、十八億四、〇九二万一千円が支出されています。民生費及び土木費で特に支出率が低くなっていますが、その主な要因は、国民健康保険特別会計等の特別会計への繰出金の支出が下半期になるためです。

また併せて、土木費につきましては、事業の完了が下半期に集中するためです。

今年度の主要事業の進捗状況については次のとおりです。

- ・（仮称）宇多津新給食センター建設事業（平成十九年一月末完成予定）
- ・平山コミュニティ分館建設事業（十一月着工平成十九年三月完成予定）
- ・まちづくり交付金事業
- ・水主町本町線改良工事（平成十九年三月竣工予定）
- ・西町網の浦線改良工事（平成二十一年度まで継続）
- ・宇多津中学校耐震診断業務（十月完了）
- ・宇多津まちづくり委員会事務

業（住民が主体となって、高齢化が進展し人口が減少しつつある既成市街地についての、美しく快適な住環境の創造に向けて、六分科会に分かれて審議・検討を実施中）

また、四つの特別会計及び水道事業会計の上半期の執行状況は次の表のとおりとなっています。

水道事業執行状況

収益的収入 (単位：千円)		収益的支出 (単位：千円)	
予算現額	総収入額	予算現額	総支出額
375,357	193,253	345,854	117,362
資本的収入 (単位：千円)		資本的支出 (単位：千円)	
予算現額	総収入額	予算現額	総支出額
40,033	0	183,258	70,927

特別会計執行状況

(単位：千円)				(単位：千円)		
会 計 名	歳入予算現額	収入済額	収入済率	歳出予算現額	支出済額	支出済率
国民健康保険特別会計	1,140,029	522,764	45.9%	1,140,029	500,138	43.9%
老人保健特別会計	1,302,670	516,690	39.7%	1,302,670	507,621	39.0%
介護保険特別会計	775,104	310,977	40.1%	775,104	299,791	38.7%
下水道事業特別会計	1,018,129	131,580	12.9%	1,018,129	377,269	37.1%

保育所(園)特別保育

特別保育については左記のとおり実施しています。ご希望の方は各保育所へ直接申込んでください。

(特別保育事業内容)

延長保育

保護者の多様な勤務形態に対応するために通常保育の時間を延長しています。午前七時もしくは七時三十分から(施設により異なります。)午後七時まで。(延長保育料別途必要)

乳児保育

保護者の就労等で家庭での保育が困難なお宅の乳児をお預かりします。(私立保育所のみ)

休日保育

保護者の事情で休日に保育できない場合の保育です。

一時保育

保護者がパートタイムなど不規則な就労形態の家庭の児童や保護者の傷病、入院など一時的に保育が必要となる児童を保育します。(一時保育料別途必要)

地域子育て支援センター

保育所の入所児童に限らず、育児不安等についての相談や子育て支援サークル等への支援など地域の子育て家庭に対する育児支援を行っています。(無料)

特別保育実施状況

保育所名	設置主体	定員	電話番号	延長保育	乳児保育	休日保育	一時保育	地域子育て支援センター
中央保育所	公立	150名	49-0206	●				
平山保育所	公立	90名	49-0851	●				
わかかさ保育園	私立	150名	49-3011	●	●		●	●
わかかさ北保育園	私立	180名	59-9671	●	●	●		
あおやま保育園	私立	30名	41-1021	●	●		●	

▼問い合わせ先

町保健福祉課

☎49-8001

平成19年度 町内幼稚園入園受付

▶問い合わせ先 町学校教育課 ☎49-8007

公私別	幼稚園名	受付期間	受付場所	該当児
公立	宇多津幼稚園	11月13日(月)～24日(金) ※祝日、土、日曜日を除く 【受付時間】 午前8時30分～午後5時	町民コミュニティ会館2階 町教育委員会	宇多津町に住民登録している方で 3歳児…平成15年4月2日～平成16年4月1日までの出生児 4歳児…平成14年4月2日～平成15年4月1日までの出生児 5歳児…平成13年4月2日～平成14年4月1日までの出生児 (その他) ・現在、宇多津幼稚園の年少、年中組に通園していて、そのまま同幼稚園に進級する園児は、入園の申込みが不要です。 ・申込み時に、印鑑をご持参下さい。
私立	青山幼稚園	11月1日(水)～	青山幼稚園 (☎49-0136)	宇多津町に住民登録していない方も入園できます。 満3歳児～就学まで 定員160名
	香川短期大学附属幼稚園	11月1日(水)～	香川短期大学附属幼稚園 (☎41-0500) 【面接】 11月1日(水)～ 午前8時30分～10時	宇多津町に住民登録していない方も入園できます。 3歳児…40名 4歳児…若干名 5歳児…若干名

平成19年度 保育所(園)入所・園受付

▶問い合わせ先 町保健福祉課 ☎49-8001

公私別	保育所名	定員	受付場所・期間	該当児	その他
公立	中央保育所	150名	町保健福祉課 11月13日(月)～24日(金) (土、日、祝日を除く) 受付時間 午前8時30分～午後5時	1～5歳児 (19年度中に1歳になられる方も受付します。)	・申込みの際は、印鑑をご持参ください。 ・対象者は、保護者が労働等に従事しており、家庭で児童を保育できない方。 ・申込書には必ず第2希望まで記入してください。 ・平成18年分の源泉徴収票もしくは確定申告書の写しを持参してください。平成18年1月1日に宇多津町以外に在住されていた方は、平成18年度(平成17年分)の市町村民税課税証明書が必要な場合があります。
	平山保育所	90名			
私立	わかかさ保育園	150名		0～5歳児 (0歳の産休育休明け保育希望者は、妊娠中から各園にて予約受付します。)	
	わかかさ北保育園	180名			
	あおやま保育園	30名		0～2歳児 (0歳の産休育休明け保育希望者は、妊娠中から園にて予約受付します。)	

今月の町税納期

●固定資産税(第3期分)

●国民健康保険税(第4期分)

納税期限 10月31日(火)

十一月は国民年金制度推進月間、十一月六日から十二日は年金週間です

「いい老後」にちなんで、毎年十一月六日(いいうろ)から十二日までの一週間を「年金週間」、十一月を「国民年金制度推進月間」と定めています。

国民年金は、国が責任を持って安全・確実に運営する制度です。少子化だから年金が破綻するという誤った情報が聞かれますが、少子化だからこそ、将来に渡って確実なのは国が保障する国民年金なのです。

【国民年金 五つの知恵】

- 一、国民年金は、国が責任を持って運営する制度です。世代間扶養で支え合う仕組みなので、日本の国が存続する限り、つぶれることはありません。
- 二、年金額の三分の一は、国が負担しています。(平成二十一年度までに二分の一に引き上げられます。)
- 三、国民年金は、どんなに長生きしても、生涯に渡って支給されるので安心です。
- 四、国民年金は、老後の所得を保障する老齢基礎年金だけではありません。

病气や事故で障害が残った時には障害基礎年金、夫に先立たれた時には遺族基礎年金が支給され、現役世代の「万一」の場合にも備えることができます。

五、国民年金の年金額は、物価等の経済の変動に応じてスライドし、実質価値が守られます。

役場の夜間受付について

これまで役場における、夜間、土・日曜日及び休日の戸籍関係などの受付は、宿日直者である町役場職員が行っておりました。今回、役場業務のアウトソーシング(外部委託)の一環として、宿直業務(夜間)の一部を十一月十一日(土)からシルバー人材センターの方々に委託することになりました。住民の方々には、御迷惑をおかけすることもあるかと存じますが、よろしくお願ひします。

子育て相談コーナー

なんでも「ジブンで」やりたがる頃は、同時に「ボクの物」



「ワタシがしたいこと」にもこだわり、「いや」を連発します。遊びに来たお友だちがおもちゃを使うと「ダメ!」と取り返します。そのくせお友達の家に行けば自分も使いたいのです。貸すのは「いや」貸してもらえないのも「いや」なのです。トラブルになるのは目に見えています。でも、この「ダメ」も「いや」も一種の独立宣言で、ボクはボク、ワタシはワタシと、周りに訴えているのです。好き嫌いもはっきりしていて、気に入った遊びをしている時は、かなり長時間集中して遊べるようになります。それだけにその遊びを邪魔されると、ガブッと噛み付いたりします。

子育てワンポイント

自分を主張したい、けれど言葉は不十分という時期ですから、することが荒っぽく友達同士のトラブルも絶えません。「いけません」だけでなく、「こうしなかったのね」と一旦受け入れてから「こうしてみようか」と別のやり方もあることを伝えたり、時には子どもに任せてうまくいかないことを実感させてから手助けするなどして、経験を重ねてあげましょう。

——人権トピックス⑰——

「人権教育・啓発に関する基本計画」から

⑥ 高齢者の問題

我が国における人口の高齢化は、平均寿命の大幅な伸びに伴い、急速に進展しており、二〇一五年(平成二十七年)には、四人に一人が六十五歳以上という本格的な超高齢社会の到来が予想されます。

とりわけ、高齢者の人権にかかわる問題としては、高齢者に対する身体的・精神的な虐待や財産権の侵害のほか、社会参加の困難性が指摘されています。

こうした状況の下、高齢者が自立し、住み慣れた家庭や地域で、健康で生甲斐を持つて暮らしていくためには、シルバー人材センター等の就労機会の確保や住宅・福祉施設両面における保健福祉サービスの提供が必要となってきました。

また、高齢者の優れた知識・経験等を活かして、社会参加をしてもらうため、他の世代との相互理解や連帯感を深めるために、世代間交流の促進に努めます。

⑦ HIV感染者・ハンセン病患者等の問題

患者等の問題

現在、我が国では、エイズ・ハンセン病等の感染症に対する正しい知識と理解が十分に普及している状況にないことから、これらの感染症にかかった患者及び元患者が、周囲の人々の誤った知識や偏見などにより、職場での迫害、入園や入学の拒否、医療現場における差別やマスメディアの報道におけるプライバシー侵害などが、社会問題になっています。

エイズに関しては、研究の進展に伴い、その原因がHIVといわれる非常に感染力の弱いウイルスであり、正しく対応すれば十分予防できる病気です。

学校教育では、発達段階に応じて、これらの感染症に対する正しい知識の普及に努めています。

宇多津町中学生海外派遣事業
オーストラリアで
ホームステイ体験

宇多津中学校の生徒十名が八月二日～二八日、オーストラリア・ブリスベンでホームステイを体験しました。

本事業は、外国での生活や文化に触れることで、豊かな国際感覚を身につけてもらうと、町が平成十二年より毎年実施しているものです。

初めは言葉が通じるか不安だった生徒たちも、ホストファミリーの方たちの温かい歓迎を受け、あっという間に慣れたようでした。

昼間は地域の小学校で英語の授業を受けたり、子どもたちに宇多津町や日本の文化を英語で紹介したりしました。弁当と一緒に食べ、サッカーをして遊

ぶ様子は、まるでずっと前からの友達同士のようでした。では、そ



の様子を生徒の感想を交えてご紹介します。

(一日目) 関西空港発。

(二日目) 市内観光後、ホストファミリーと対面。

(三日目) 現地校で英語の授業。「現地の先生による授業といっても堅苦しいものではなく、ゲームをしながら楽しくかったです」「十時半からティータイム。おやつを全校生と食べました。日本にもあったらいいと思いました」

(四日目) 「四年生の日本語の授業に参加。日本の歌を上手に歌っていました。オーストラリアは日本とのつながりが強く日本語を話せると都合がいいそうです」

(五日目) 生徒が日本の紹介。



新聞紙を使って「折り紙」の実演

「折り紙（かぶとの作り方など）を発表しました。ものすごく盛り上がったので本当に嬉しかったです」

(六日目) 「最後の夜は豪華なホームパーティー。すてきな演奏会も開いてくれました。日本で練習していたオーストラリアの曲を演奏できたのでとてもよかったです」

(七日目) ホストファミリーとお別れ。互いに抱き合って涙する場面もありました。

(八日目) ブリスベン発。

この事業を振り返って：。

「日本との環境の違いや言葉が通じないことに戸惑いでしたが、ホストファミリーの皆さんが温かく接してくれました」

「一番の収穫は英語が話せなくても、伝えようとする気持ちがあれば、相手に伝わるということでした」

「自然が豊かで、道にゴミ一つ落ちていないこと、誰に対しても明るく接するところがすごいと思いました。最も心に残ったことは、人とかかわることの大切さです」

「南が上になっている地図

があつたり、蠟座が真上に見えたり、南半球に来たんだなあと思いました」

「水を大切に使うなど物を大事にする国民性に感心しました」



ステイ先の子どもたちと（学校で）

本事業を通して、生徒たちはたくさんのことを学ぶことができました。英語力だけでなく、何とか思いを伝えようとする豊かなコミュニケーション力。オーストラリアの自然や歴史、文化に触れることで、日本や地域の価値を再認識したこと。そして、家族や地域の方々への感謝の気持ちをもつこともできたようです。

人権作品
紹介

今月号から、九月に開催された「町人権作品展」の展示作品をシリーズで紹介します。今月号では、幼稚園の園児の作品を二点紹介します。



宇多津幼稚園 網本 雅大



宇多津幼稚園 山縣香納絵

10/13 (財)全国防犯協会・警察庁から防犯栄誉金賞受賞

県庁で開催された「香川県犯罪のない安全で安心なまちづくり推進県民大会」で、平成十八年度防犯功労者として、東京都明治記念館で表彰を受けた三浦数一氏に、防犯栄誉金賞の表彰状が伝達されました。

三浦氏は、坂出警察署地域安全推進委員として、多年に渡り地域の安全と平穏に尽力された功績が認められました。今回の受賞を心よりお祝い申し上げます。



9/10 鵜多津剣道会 郡大会優勝者続出!

綾歌郡少年剣道錬成大会が、宇多津中学校新体育館で開催され、鵜多津剣道会剣士達は、並居る強豪の中、好成績を修めています。

(個人戦)

高学年の部

優勝 三宅 優希

第三位 安西 凌

低学年の部

優勝 三宅 真正

準優勝 安西 潤

初心者の部

優勝 福原 徹也

(団体戦)

高学年の部 第三位

(廣瀬、藤田、安西、杉野、三宅)

低学年の部 優勝

(三宅、福原、栗、安西、福井)



9/17 キンボールって楽しそう!

「オムニキン レッド!」

「早く早く!」あっちあっち!」元氣な声が宇多津中学校新体育館に響きました。



町体育指導委員会主催の第一回親子キンボール教室が開催されました。参加したのは町内小学校から希望された親子五組、宇多津中学校女子バレーボール部、子ども会会長、宇多津USクラブ、教育委員会、町体育指導委員など様々な団体・年齢層の方々約四十名が参加しました。

県キンボール連盟の方々にによるご指導のもと、約二時間汗びっしょりになって活動しました。どの参加者も最初はルールやボールの大きさに戸惑いを見せていましたが、終わった時にはどの参加者からも「これは楽しいなあ」「またやりたい」といった感想が聞かれました。今後は第二回、第三回と継続実施できるように計画していくそうです。

9/18 SHALLOE DANCE

宇多津ソシアルダンスクラブ

ブによる第二十一回チャリティダンスパーティが保健センター三階で行われました。ミラーボールや電飾で飾られた会場には県内外各地より多数の参加者が集まり、ワルツ、タンゴ等五時間に渡って楽しく踊りました。午後四時から福本会長、宮本助役の歓迎の挨拶があり会員による交流ダンスが華やかに行われました。パーティの収益金は町社会福祉協議会に寄贈されました。このダンスクラブは毎週土曜日午後七時から九時まで保健センター三階で練習しています。



ますので、参加希望の方は御来場ください。

9/22 郡英語弁論大会で宇中生徒がW優勝!

綾川町サンヒルで開催された綾歌郡中学生英語弁論大会で、暗唱の部で米澤采花さんが、弁論の部では梶野愛美さん(ともに三年生)がみごと優勝しました。二人とも町の海外派遣事業に参加した経験があり、オーストラリアの人々と交流したことで、「もっと英語を勉強したい!」と強く思うようになったと振り返っています。



米澤采花さん(左)と梶野愛美さん(右)

9/27 「安全運転」 「ついでに」 「マスコットキャンペーン」

秋の全国交通安全運動期間中、浜町松浦食堂前で平山保育所園児たちによる交通安全キャンペーンが行われました。交通安全関係者たちの協力のもと、園児たちが手作りのメッセージマスコットを信号待ちのドライバーに手渡し、安全運転を呼びかけました。園児たちのかわいい呼びかけに、運転手たちも先を急ぐ中、ほっと一息をついたようでした。



また、運動期間の初日の九月二十一日には、交通安全母の会によるシートベルト・チ

ヤイルドシート着用調査も実施されました。

集計結果は次のとおりです。

シートベルト	調査台数	着用者数計		着用者数計	着用率
		(男)	(女)		
運転手	1,419	689	519	1,208	85.1%
助手席	145	※男女別はカウントしていない		76	52.4%
チャイルドシート	乳幼児 搭乗車数	前席使用	後席使用	着用者数計	着用率
	18	6	2	8	44.4%

ご覧のとおり、運転手に比べ助手席同乗者の着用率は極端に低いという結果が出ています。

万が一のため、シートベルトは必ずつけるよう心がけましょう。

9/27 みんなでおめでとう！ お誕生会 中央保育所



九月生まれのお誕生会をしました。毎月五歳児が中心になって誕生児をお祝いしています。自分の名前や歳はもちろん、大きくなったらどんな人になりたいとか、友達の前で答えている子ども達の顔は、ちよっぴりのはずかしさ

と誇らしさでいっぱい。また、園長先生が読んでくれる誕生メッセージからは愛情あふれるお家の人の気持ちが伝わってきました。そして今月は、人形劇ボランティア「とみはら塾」の人達がお祝いに駆け

つけてくれました。「とみはら塾」は、観音寺市を拠点として、西讃、東讃、愛媛県などまで活躍しているグループです。誕生会の二三日前から機材や舞台の背景などが組み立てられ、日増しに変わっていく会場の様子を子ども達の「何が始まるだろう？」と、期待が高まっていたようです。当日、子ども達は富原さんの楽しい話術や人形劇に吸い込まれるように見入っていました。会場では、お家の人

に今日の誕生会の様子を伝えたり、次の誕生会を楽しみにしている子ども達の声がいっぱい聞かれました。

9/30 「合同運動会」 あおやま保育園

は初めての運動会なのでいつも遊んでいるときによく歌っている曲で、子ども達の大好きな曲「おもちゃのチャチャチャ」「ぐるぐるドカーン」を踊りました。飛び上がってポーズをするところがとっても可愛い空まで届くような元気な声が響き渡っていました。温かく力強い応援に子ども達もはりきって踊り一人ひとりが輝いていました。

すばらしい秋空のもと、広い運動場で幼稚園、保育園の合同運動会が盛会に行われました。家族はもちろん地域の人達にもたくさんお越しいただいて大勢のお客様でにぎわいました。

あおやま保育園児にとって



(次ページに続く)

なく、生き生きと自己表現で
きる楽しい環境がありまし
た。

幼稚園、保育園にこだわり
なく子ども達を育てていき学
び合い、両方の良い所を生か
すことができるように、今後
も子ども達の気持ちをくみと
り受け止め、共に楽しめる場
を作っていきたいと思います。



10/1 丸亀市長杯優勝！ 宇多津ジュニア バレー部女子

丸亀市民体育館で「丸亀市
長杯」が開催されました。宇
多津ジュニアバレー部女子は
悲願の初優勝に輝きました。
昨年の県三位というプレッシ

ヤーの中、春から新しくチー
ム作りをして一生懸命練習し
てきました。今まであと一步
というところで惜敗してきた
だけに、今回の優勝はとても
嬉しかったです。今までで一
番大きなトロフィーをもらっ
て選手たちの顔はキラキラと
輝いていました。卒業まであ
と五カ月ですが、まだまださ
んの大会があるので、毎試合
を大切に持ち前のチームワー
ク・全員バレーでいきたいと
思います。



10/7 第十三回大松杯 バレーボール大会 坂出東部(香川県) 見事優勝

中学校体育館で、第十三回
大松杯バレーボール大会が、
宇多津小学校音楽クラブ・パ
トンクラブによる歓迎セレモ
ニーで幕を開けました。その
後、宇多津中学校吹奏楽部に
よる演奏で、中国・四国地区
から選抜された十チームによ
り盛大に開会式が行われまし
た。開会式後、夕食会で故大
松博文氏のビデオを流し、ま
た各チームのお国自慢も披露
され、お互いの交流を深めま
した。

翌八日には、大会会場の中
学校体育館で故大松博文氏の
パネルをステージ横に掲げ、
二階観覧席に過去第一回から
十二回大会の結果表を、また
一階廊下には故大松博文氏の
パネルを展示し、大会を振り
返るとともに、同氏の顕彰を
行いました。

試合では、地元宇多津体協
チームは順当に勝ち上がっ
て、決勝まで進みました。

決勝戦は、宇多津体協(宇
多津町)と坂出東部(香川県)
との地元同士の争いとなり、
両チームとも連戦による疲労
があつたにもかかわらず、精
一杯のプレーを披露し、熱戦
の末、坂出東部(香川県)が
宇多津体協(宇多津町)をセ
ットカウント二対〇で破り大
松杯が始まって以来、二度目
の優勝を果たしました。

また、昼食のうどんの接待
を商工会女性部・町婦人会が
行い、選手たちには大変好評
でした。運営の方は、宇多津
体育協会等各部、宇多津中学
校男女バレーボール部、ジュ
ニア女子バレー部の協力によ
りスムーズに運営することが
できました。ありがとうございました。

今後の宇多津体協チームの
活躍を期待します。

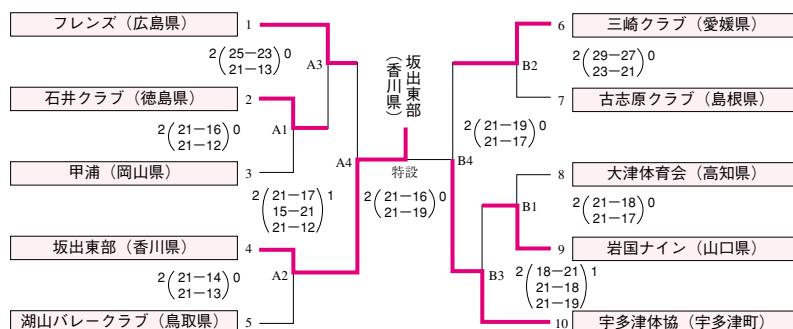
試合及び個人賞の結果は次
のとおりです。

最優秀選手
横山 奈美(坂出東部)

敢闘選手
高石 順子(宇多津体協)

優勝
坂出東部(香川県)

第13回大松杯バレーボール大会《試合組合表》



準優勝
宇多津体協(宇多津町)

三位
フレンズ(広島県)、
古志原クラブ(島根県)

10/7

まってきたまってきた
運動会！
わかくさ保育園



真つ青な秋晴れの下、第二十二回わかくさ家族運動会が開催されました。

わかくさ保育園、わかくさ北保育園の二歳児クラスから年長児クラスまでの園児約二百五十名にその保護者、卒園児、ご来賓の皆様等、大勢の方にご参加いただき、子ども達も日頃の成果を十分に発揮することができました。

オープニングは、子ども達のために若い先生方が工夫を凝らしたディズニー体操。そこからパワーをもらって、み

んなやる気満々でそれぞれのプログラムに臨みました。二歳児クラスのお花やポンポンを持った踊りはとてもかわいらしく、会場もほんわかした雰囲気になりました。三歳児クラスは柔らかいスカーフや旗を持ち、隊形移動を交えてのお遊戯にちよっぴりお兄さんお姉さんらしさをアピール。四歳児クラスは両園合同でメイポールに初挑戦。少し難しくてもみんなで頑張ることを経験し、グラウンド一杯に美しい花を咲かせました。年長児クラスは、鼓隊や組体操など友だち一人ひとりを認め合い、みんなで力を合わせて作り上げていく素晴らしさを体験し、見ている人たちに感動を与えるみごとな演技となりました。

そして保護者の皆さんの楽しいゲームや迫力あるリレーなど花を添えていただき、わかくさ大家族の熱い思いを一杯詰め込んだ素敵な運動会となりました。

10/9

来春が楽しみ！

大東川にスイセンの花を咲かせるめ大勢のボランティアの方が集まりました。

スイセンを咲かす会の、二回目となる今年は、早朝より約六百人のボランティアの方に参加していただき、一時間ほどで一万一千個のスイセンの球根を大東川の右岸側（東側）に植え付けました。

今回、参加して頂いたボランティアの皆さん、どうも有難うございました。

これで、昨年植え付けた左岸側（西側）と合わせて、来春には大東川両岸にきれいなスイセンの花を咲かせることでしょう。



10/16

香川短期大学附属幼稚園では子どもの集いをしていきます



多目的ホールで十五回目のエンジェルコンサートがあり、フルート、箏、ピアノによる演奏が行われました。「となりのトトロ」、「涙そうそう」や日本のうたメドレーなど十曲余りの生演奏に子ども達や保護者、近隣の方たちは皆聴き入っていました。

本園のすくすく教室では、子育て相談や子どもについて考える講演を開いたり、親子で遊んだりといった活動を行っています。皆さんと仲よくな



香川短期大学附属幼稚園が主催する地域住民の未就園児を対象とした子育て支援サークル（すくすく教室）では、普段の生活で触れる事の少ないクラシックを中心に、専門家の生演奏を聴くコンサートを開催しています。

この経験が趣味や将来の職業など、選択肢を増やすきっかけになってくれればと思っています。今では、ヴァイオリンとチェロ、ピアノトリオ、声楽など、十五公演を数えています。

十月十六日には、幼稚園の

みんな仲よしキッズプラザ

児童センター



キッズプラザうたづ

だより

募集しています！

『ドライアイス』の
おもしろ実験に
ワクワク！ビックリ！



児童館のボランティアスタッフ

(登録)

もちつき大会や、クリスマス会など児童館の年間行事のお手伝いができる方（主に土・日曜日）ご登録ください。大学（短大）生以上の方で子ども達と遊ぶのが大好きな人を求めています。まずお電話ください。

クリスマス会の参加者

▼日時 十二月九日(土)

午前十時～

▼場所 遊戯室

▼内容 香川短期大学の学生によるミュージカル、パネルシアター、ダンスなど

▼対象者 三才～小学三年生
先着四十名（幼児は保護者同伴）

▼参加費 無料

申込みは電話、または、指定の申込用紙で。

▼問い合わせ先

キッズプラザうたづ

☎ 49-4005

婦人会

だより

夜、窓を開けるとリーンリン、ガシャガシャと虫の音が聞こえてくる。少しうるさい時、心地よく聞こえる時。この音は何という虫かなと物思いにふけて聞き入る風流さは、今年の長雨、猛暑、そして、野菜の高値など何処へやら忘れさせてくれる天然の癒しです。そして、夜空を見上げれば月も大変きれいです。（支部長全員手作りで趣向をこらし会場作りをした月見茶会、数席での一服はご満足いただけただかと思えます。）

また、十月には第十三回大松杯バレーボール大会のお手伝いや大東川東側土手水仙の植え込みの手伝いをしました。（来春には、両側に水仙が咲き乱れるので楽しみにしています。）

十一月には、宇多津北小学校のふれあいフェアのバザーや恒例の婦人会パーティーが二十五日、行われる予定です。のでぜひご参加ください。楽しい一時を過ごしてみませんか。

宇多津俳壇

青穂先生には永い間、ご指導ご鑑賞をいただき、皆様に替り厚く御礼申し上げます。

彼岸花山の峰えと続きをり

秋耕の山畑で、大根でも蒔いておるのでしょう。彼岸花は秋を代表する草花です。腰を伸ばすと、炎える様に漫珠沙華が点々と稜線に向いて咲いて居る情景に感動したのです。読者にも、青空までも見えてくる大景です。 鑑賞 木下よしを

胸襟をひらけばそつと秋の風

肅然と秋の地球を歩きけり
夕暮れてちちる演奉始まりぬ
高速道車窓によぎれる秋のいろ
幼児の法被のはしやぐ秋祭

蓑虫のほどほどとゆふ下りよう

万国旗秋空かけてあつまれり
漫珠沙華一日だけの少女かな
蔓もどき光とどかぬ奥の院

秋空をカメラが追える運動会
輪になって水子どうしや月の海

眼鏡のくもりを拭い星流る
いつせいに琴の鳴りだす良夜かな

萩山は萩の盛りや野立傘

鳥瓜花は人形の髪に似る

白髪的一步ふみこむ一葉忌

浮雲の地蔵に声かけ花野指す

満月や野点の席にネックレス

コスモスや風にほぐるる少女かな

歯まだの熊の子に指吸はせをり

井原せつ子

綾田ゆたか

池田 倭文

井原せつ子

太田たかひろ

香川 樹子

木下よしを

木下すみ子

黒田乃理子

松浦 貞夫

五福 吉美

小林 壱沙

井原たけを

塩田あきら

田中荷葉子

出来たけし

林 光峰

松浦かつ子

溝淵よしみち

矢野謙太郎

瀬谷 昌克

お知らせ

寄付のお礼

九月二十四日、第二十五回チャリティーコンペ町民ゴルフ大会が開催され、主催者である宇多津商工会会長藍川保一氏から、安全・安心まちづくりに役立てて欲しいと町に寄付金五七、〇〇四円をいただきました。

地域包括支援センターからのお知らせ 健康まつりでの展示作品募集！

高齢者の方が趣味などで作った作品を展示するコーナーを設けます。

皆様の力作を出展してみませんか？この機会に自慢してみませんか？我こそは！と思われる方は、ぜひ、下記までご連絡ください。

▼作品募集期間

十一月二十日(月)まで

▼健康まつりの日時

十一月二十三日(木)

午前九時～午後二時

▼場所 町保健センター

▼対象者

概ね六十五歳以上の方

▼作品例

編物などの手芸品、広告紙を使った作品、書画作品など。

▼センターの九月の相談実績

(延人数)

・総合相談

介護・日常生活…四十二人

サービスの利用…五十人

医療…一人

所得・家庭生活…五人

苦情…一人

その他…四人

・介護予防支援…四十七人

地域支援事業…十三人

権利擁護…〇人

計 百六十三人

▼申込先及び問い合わせ先

町地域包括支援センター

(町保健センター一階)

☎ 49-8740

十一月は

「児童虐待防止推進月間」

“あなたの「もしや？」が

子どもを救う”

虐待は、子どもの権利を最も侵害するもので「こころ」や「からだ」に大きな傷を残すばかりでなく、時には死を招いてしまう場合もあります。子どもを虐待から守るには、地域の人たちみんなの目で見守り取り組むことが必要です。昨年の高松市のケースは、不適切な養育から衰弱死しています。虐待は家庭内のことが多く、外部からは見過ごされやすいのです。「泣き声がおかしい」「学校へ行っていないのでは」「食事をしていないのでは」「など、地域の子どもたちに関心を持ち、「もしや？虐待では」とあなたが感じ通報することで救われる子どもがいます。「もしや？」と感じたらすぐに相談窓口へ連絡(通報)しましょう。

▼連絡先

・町保健福祉課

☎ 49-8003

・西部子ども相談センター

☎ 24-3173

ご家庭内の湯沸器の点検のお願い

パロマ工業(株)製瞬間湯沸器による一酸化炭素中毒の再発防止のため対象機種の特検、回収を実施しています。ご家庭にある湯沸器を必ずご確認の上、左記の形式に該当している場合は、パロマ工業(株)または町役場に申出てください。ご協力をお願いします。

▼該当する形式

表示位置(右側面)

PH-81F
PH-82F
PH-101F
PH-102F
PH-131F
PH-132F
PH-161F

▼問い合わせ先

・パロマ工業(株)お客様相談室

フリーダイヤル

0120-314-552

・町民生生活課

☎ 49-8000

広告

本格炭火串焼と
本格一口火の
飲み放題の
お店です!!!

炭火焼
炭串

坊男決

浜三番丁25-7(四国健康村前)
営業時間/17:00~25:00・年中無休 ☎49-5339

広告

伝統を受け継ぎながら、総合医療専門学校へ。

新生「四国医療専門学校」
の誕生です。

「四国医療専門学校」と「四国リハビリテーション学院」が統合し、
総合医療専門学校として新たな第一歩を踏み出しました。



学校法人 大蔵学園
四国医療専門学校

宇多津町浜五番丁62-1
TEL 41-2323 http://www.459.ac.jp/

坂出税務署より お知らせ

「年末調整」の説明会を次のとおり開催します。

▼日時

十一月二十日(月)
午後二時～四時

▼場所

坂出市民ホール

(坂出市京町二一―十三)

※年末調整関係書類を事前にお送りしますので、ご来場の際には必ずご持参ください。

▼問い合わせ先

坂出税務署

法人課

☎46―3134

坂出警察署からの お願い

九月三十日午前中、坂出市府中町の県道(綾川府中線)で交通死亡事故が発生しました。

これは、軽四自動車が道路左側に位置する高速道のトンネル側壁に衝突し、後部座席

の同乗者が死亡するという痛ましい事故でした。これにより本年、坂出警察署管内での死亡事故は四件(四名死亡)となりました。今後、秋の行楽期を迎え、さらに重大事故の多発が危惧されるところです。

交通事故の回避のために、 ドライバーは

- 安全速度で交通規制を守り、走行しましょう
- 交差点や横断歩道手前では、前後、左右の安全を十分確認しましょう。
- 右左折時には、早めにウィンカーを出しましょう。
- 夕暮れ前の早めのライト点灯に心がけましょう。
- 車に同乗する時は、運転手・助手席だけではなく、後部座席に乗る時も全員シートベルトをしめましょう。
- 自転車・歩行者の方は道路を横断する時は、確実に左右の安全確認をしましょう。
- 夜間外出の際は、反射材を身に付けましょう。

本年、県警察では、こうした状況を踏まえ、真に事故抑止効果の高い「高齢者対策」、「交差点対策」、「夜間対策」を柱とした各種対策のほか、頭文字がアルファベットの「S」ではじまる抑止効果の高い五つの対策「交通事故防止」**“5S”**「運動」を昨年と同様継続して取り組んでいます。具体的には、

- ①スピード(Speed)の抑制
- ②飲酒(Sake)運転の追放
- ③シートベルト(Seat belt)着用の徹底
- ④夕暮れ時(Sunset)・夜間の交通事故防止
- ⑤高齢者(Silver)の交通事故防止

指名手配被疑者の検挙 にご協力を!

平成十八年九月末現在、全

国の警察から指名手配されている者は、警察庁指定特別手配被疑者として地下鉄サリン事件などで特別手配しているオウム真理教関係被疑者三人をはじめとして、約二千二百人に上っています。

これらの被疑者は、殺人、強盗等の凶悪事件、暴行、傷害等の粗暴事件、窃盗事件、詐欺、横領等の知能犯事件などに関して手配されており、再び犯行を繰り返すおそれがあるので、早期に検挙しなければなりません。

●警察では、特に重大な犯罪の被疑者を選定して、十一月中に全国警察の総力を挙げて追跡捜査を行うこととし、これら被疑者の早期検挙に取り組んでいるところです。

この指名手配被疑者の発見に向けた各種捜査活動には、住民の皆さんのご協力がぜひとも必要です。

指名手配被疑者によく似た人を見かけたといった情報等どんなささいなことでも結構ですので、警察に通報していただくようお願いします。

広告

規定制服販売店

kanko®

ことばきや化粧品店

宇多津町伊勢町

☎49-0103

ネーム入れは
無料です!

- 長袖シャツ●半袖シャツ
- ブルマー●ハーフパンツ
- ホッピングパンツ
- エプロンセットには

ネームがすぐ入ります!

宇多津小学校・宇多津北小学校・宇多津中学校 指定店

広告

クリーニングの せんたくおばさん

(マミーの横)

会員様
限り

自然素材クリーニング(ECO洗い)を
毎日基本料金の半額でご奉仕しています!
(特殊品は除く)

AM8:00~PM7:00 定休日/毎週水曜日 TEL 49-6278

**全国一斉「女性の権利
ホットライン」電話相
談強化週間のお知らせ**

平成十七年度中の専用電話

相談「女性の権利ホットライ
ン」の利用件数は、二万四千
件を超え、依然として高い水
準で推移し、平成十七年度中
に救済手続を開始した女性に
関する人権侵犯事件数は対前
年比五・三％増と過去最高を
示すなど、女性をめぐる人権
問題は依然として深刻な状況
にあります。法務省及び全国
人権擁護委員会連合会では、女
性をめぐる様々な人権問題に
積極的に対処するため、「女
性の権利ホットライン」の全
国一斉強化週間を実施するこ
とになりました。

高松法務局並びに県人権擁
護委員会連合会でも、臨時電話
を増設して、次のとおり電話
相談に応じることとしまし
た。

▼期間

十一月十三日(月)～十九日(日)
(七日間)

▼時間

月～金曜日／午前八時三十
分～午後七時三十分
土・日曜日／午前十時～午
後五時

▼電話番号

「女性の権利ホットライン」
ホットライン
☎ 0570-070-810
または
☎ 087-821-6181

▼相談員

県人権擁護委員会連合会男女
参画社会推進委員会所属の
人権擁護委員

▼問い合わせ先

高松法務局人権擁護部第一課
☎ 087-821-6191

**「女性に対する暴力をな
くす運動」期間中**

(十一月十二日～二十五日)

配偶者からの暴力・ストー
ーカー行為・セクシャルハラス
メント・売買春等一人で悩ま
ず相談しましょう。

▼連絡先

県子ども女性相談センター

・電話相談(専用)

☎ 087-835-3211
月～土曜日(祝日は休)／
午前九時～午後九時
・Eメール相談
<http://www.h.w.kagawa-swc.or.jp/josei/>

※来所相談可能(要予約)

月～金曜日／午前八時三十
分～午後五時

**石綿業務に従事した離職者
に対する
特別健康診断事業**

▼目的

過去に石綿を製造し、また
は取り扱う作業に従事し、
事業場の廃業等何らかの理
由により石綿健康診断を受
診できない退職者に対し
て、無料で健康診断を実施
することにより健康管理を
図るものです。

▼対象者

石綿を製造し、または取扱
う作業に従事して退職した
方で、以下の全ての項目を
満たしている方。

① 従事していた作業が特定で
きること。

② 初回ばく露から十年以上経
過していること。

③ 以前石綿作業に従事してい
た事業場が廃業や倒産、退
職者に対する健康診断を拒
否等の理由で石綿健康診断
を受診できない状況にある
こと。

④ 石綿に係る健康管理手帳を
所有していないこと。

※申請された方全員が受診で
きるとは限りません。

▼受付期間

十一月一日(水)～十七日(金)

▼問い合わせ先及び申請場所

・(独)労働者健康福祉機構
香川労災病院
(丸亀市城東町三丁目三十一)

☎ 23-3111
・(財)香川成人医学研究所
(坂出市室町三丁目五番三号)

☎ 45-2311

※申請に際し、事前に申請書
を入手し、申請者本人が記
入してください。

広告

介護付有料老人ホーム

アミーコ香川宇多津

**入居者
募集中**

★保証金無料 ★個室でプライバシー保護 ★要介護1～5の方

☎49-9221

担当/氏家(うじけ)・内木場(うちこば)

広告

**学生服のお買い求めは
衣料店組合加盟店へ!**



宇多津小学校

宇多津北小学校

宇多津中学校

制服他…取り扱い店

■山田衣料店 (山下) ☎49-0980 ■渡辺衣料店 (栄町) ☎49-0816
■長尾衣料店 (栄町) ☎49-0155 ■吉田衣料店 (栄町) ☎49-0508

歳末たすけあい運動の開催

今年も、赤い羽根共同募金運動の一環として、歳末たすけあいチャリティバザーを開催します。

このチャリティバザーは、町民の皆様方がご使用にならなくなった品物や、善意の寄付品を用いて行っていますので、ご協力の程よろしくお願ひします。

なお、この収益金は、町内の支援を必要とする人々や、ボランティア活動等、福祉の向上のために使われます。

▼開催日

十二月二日(土)

午前十時～午後一時

▼場所

町保健センター 四階

▼問い合わせ先

町社会福祉協議会

☎49-0287



10月1日▶12月31日

角川運動公園温水プール 休館のお知らせ

水の入替え及び設備点検のため休館

▼期間 十一月六日(月)～十一月(土)

十一月(土)

※十一月十二日(日)から平常どおり開館

▼問い合わせ先

角山運動公園温水プール

☎49-4770

募集

平成十八年度

自衛隊生徒採用試験案内

○自衛隊生徒は、自衛隊の最新装備を扱う専門技術者を養成する制度です。

○採用と同時に「特別職国家公務員」となり、給与・年金等の生活基盤を生涯にわたって保障します。

○修学四年で、給与を受けながらハイテク技術を習得し、三年修了時には高等学校の卒業資格が得られます。

○十九歳～二十歳の若さで中堅隊員の階級(三曹)に昇任し、幹部への飛躍の機会も大きく、多くの先輩が幹部として活躍しています。

○応募資格 中卒(見込含む) 十七歳未満の男子

○受付期間 平成十八年十一月一日(水)～平成十九年一月九日(火)

○一次試験 平成十九年一月十三日(土)

○問い合わせ先 自衛隊丸亀地域事務所 (丸亀市大手町二丁目四～二四 大手ビル三階)

☎23-6420

平成十九年度

香川看護専門学校

学生募集

募集学科

第二看護学科

(修業年限二年)

①第一回試験

▼出願期間

平成十八年十二月十八日(月)～平成十九年一月十二日(金)

▼試験日

平成十九年一月二十一日(日)

▼合格発表

平成十九年一月二十五日(木)

②第二回試験

▼出願期間

平成十九年二月十三日(火)～二十三日(金)

▼試験日

平成十九年三月四日(日)

▼合格発表

平成十九年三月八日(木)

▼募集人員

(①②合わせて) 男女四十人

▼受験資格

(①②とも) 准看護師免許取得者及び平成十九年三月取得見込みの者

▼資料請求及び問い合わせ先

香川看護専門学校

☎63-6161

(<http://www.kagawakango.ac.jp>)

広告

たくさん食べて飲んでってください

プレハブラーメン 吾割食堂

EATING IN PREFAB
SINCE 2003.12.11

☎0877-41-1099

OPEN 6:00pm-3:00am
宇多津町浜五番丁51番地4

広告

家族葬会館

うたづ葬祭

まごころ会員募集中
会員の方は葬儀・法要
基本料金10%割引 電話のみでOK

○140名収容可 ○24時間受付

(有)うたづ葬祭
☎49-2028



11月の休日当番医院

内科及び小児科			外 科	内科及び小児科			外 科
3 (金)	伊藤内科消化器科クリニック (川津町) ☎44-1930	うちだ小児科医院 (駒止町) ☎46-2622	たかはし整形外科医院 (笠指町) ☎45-6121	19 (日)	坂出市立病院 (文京町) ☎46-5131		
5 (日)	宇多津浜クリニック (宇多津町) ☎56-7007	国重医院 (元 町) ☎46-5501	永井整形外科医院 (川津町) ☎45-1177	23 (木)	宇多津クリニック (宇多津町) ☎56-7777	三木内科胃腸科医院 (富下町) ☎46-3658	井上胃腸科肛門科クリニック (宇多津町) ☎49-1700
12 (日)	回生病院 (室 町) ☎46-1011			26 (日)	聖 マルチン病院 (谷 町) ☎46-5195		

※変更することがありますので、新聞紙上等で確認してください。



親子クラブ「わくわく」

ちよっととスローペースな子
や障害児でも、楽しく勉強・
遊びを親子で行っていく「場」
を作りました。一度のぞいて
みませんか？

子ども達の勉強・遊び等の
活動を助けていただけるボラ
ンティアも募集しています。
▼連絡先及び問い合わせ先

十川 美紀
☎49-5963

鵜多津剣道会 会員募集



稽古場所

町デュアルスポーツセンター
二階

稽古日

毎週火・木・土曜日
午後七時～九時

問い合わせ先

福原
☎49-0069

講 座

平成十八年度 香川短大カルチャー講座

①年賀状・クリスマスカード をつくる講座

②「デジタルカメラ活用術」

▼開催日 (①②とも)

十一月二十七日(月)、十二月
四日(月)、十一日(月)、十八日
(月)

▼時間

①午前九時十分～十時四十分
②午前十時五十分～午後十
二時二十分

▼場所 (①②とも)

香川短期大学 コンピュー
タ実習室3
(宇多津町浜一番丁)

▼定員 (①②とも)

各十五名

▼対象

町民及び町内企業にお勤め
の方で、テーマに関心のある
人

▼受講料 無料

(ただし、教材費別途必要)

▼申込方法 (①②とも)

はがきに、住所、氏名、電
話番号をお書きの上、左記
まで郵送してください。

〒七六九-0201 宇多
津町浜一番丁十番地

香川短期大学生涯学習室宛
(☎49-5500)

▼申込締切日 (①②とも)

十一月二十日(月)

※先着順に受付します。また、
各講座とも定員になり次第、
締切ります。

▼主催 香川短期大学

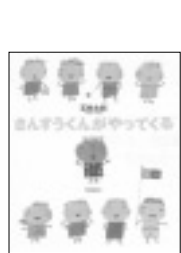
町教育委員会



のんきなりゅう
著ケネス・グレatham



日本全国鉄道旅行
著昭文社



さんすうくんが
やってくる
著五味 太郎

児童書



でかした、ジューズ!
著P・G・ウッドハウス



赤い指
著東野 圭吾



少年時代
著池永 陽

一般書

新着図書案内

ライブラリーうたつ

NPOオーリーブ料理教室

今年の冬はシェフ・パテシエに教えてもらってスペシヤルディナー！

①「セントカテリーナホテル 宇多津のシェフと作る、おしゃれな『洋風おせち』」

▼日時 十二月四日(月)

午前十時～正午

②「話題のフルーツカフェ **potapon**のパテシエと作る、オリジナルクリスマスケーキ」
(おみあげにケーキが一本あります。)

▼日時 十二月五日(火)

午前十時～正午

▼場所

町保健センター 調理室

▼定員 二十四名(先着順)

▼持ち物 エプロン

▼費用 二、〇〇〇円

▼申込締切日

十一月二十七日(月)

▼申込先及び問い合わせ先
大浦

☎090-3789-7965

イベント

うたづの町家とおひなさん

「第四回うたづの町家とおひなさん」を来春も下記のとおり開催します。

過去三回、皆様のご協力により、良い催しとなり住民の方々から高い評価をいただくことができ、厚くお礼申し上げます。

現在、実行委員会では、さらに充実させるため内容等の検討を実施しています。良いアイデアなどありましたらご教示ください。今後おひなさんの展示協力などのお願いに実行委員会等が伺いますので、ご指導ご支援くださいますようお願い申し上げます。

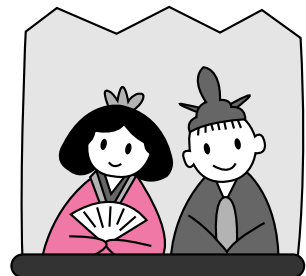
行委員会

会長 菊本 達也

▼日程 平成十九年三月三日(土・四日(日))

▼場所 町保健センター、倉

の館三角邸会場を中心に旧町内(昨年と同じエリア)



町文化協会主催 2006

うたづ秋の文化祭

文化展は、十六団体が参加予定で絵画、書、彫刻等が多数展示されます。いけばな展は七団体が多数のいけばなを展示。

芸能祭は二十四団体が一年間の練習の成果を発揮して、大正琴、日舞、ダンス、コーラス、カラオケ等多彩な芸を披露します。

文化展・いけばな展

▼日時

十一月十一日(土)～十二日(日)

午前九時～午後五時
※お茶の接待あり

▼場所 ユープラザうたづ

芸能祭

▼日時

十一月十一日(土)

正午～

十一月十二日(日)

午前十時～

▼場所 ユープラザうたづ
ハーモニホール

▼問い合わせ先

町教育委員会内 文化協会
事務局

☎49-8007

力自慢の子ども達集まれ！

第八回

沖ノ濱杯子ども相撲大会

第六回

『宇多津どうすこい祭り』

▼日程 十一月十二日(日)

▼場所

町鍋谷コミュニティ分館前

▼内容

①いろいろな相撲(個人戦)

②本相撲(個人戦)(団体戦)

優勝・準優勝者には、トロフィー、メダル進呈。参加者には、素敵な記念品を進呈。

▼出場申込及び問い合わせ先
宇多津商工会事務局

☎49-1311

町クリーン作戦の実施について

自治会、職場、個人等できただけたくさんの方々のご参加で地域や職場周辺の清掃活動にご協力をお願いします。

▼日時

十一月五日(日)

午前八時三十分～十時
(小雨の場合は実施します。)

▼実施区域 町全域

▼集合場所

・自治会

各自治会で決めた集合場所
・自治会未結成区域及び事業所
JR宇多津駅南口

▼問い合わせ先

町住民生活課

☎49-8000

うたづ健康まつり

▼日時 十一月二十三日(木)

午前九時～午後二時

▼場所 町保健センター

▼内容

①健康チェックコーナー

・健康相談(血圧測定・体脂肪測定)

・個別栄養相談(糖尿病・高血圧・高脂血症等)

・血糖検査

・指先で診る血管年齢測定

・骨密度測定

・医師による個別医療相談

・歯科衛生士による歯のブラッシング指導

・ストレス値測定

②食生活改善推進協議会コーナー

・健康食試食(黒米おにぎり・豚汁うどん)

・健康パネル・フードモデル展示

・健康パンフレット配布

③母子愛育会こあらんどコーナー

・レクリエーション講師による親子体操教室

・赤ちゃん人形抱っこ体験

・子育て何でも相談

・バター作り体験

(先着二十名・要予約)

・救急救命士による救急救講習会

④医師による健康講演会

「命、輝いていますか？」

にしかわクリニック院長

西川 清先生

午前十時三十分～正午

※参加者には粗品進呈

⑤生命の貯蓄体操体験

⑥ソロプチミストによる乳がんマンモグラフィ検査

(無料・要予約)

⑦フリーマーケット

⑧高齢者による作品展示

⑨うたづ遊友健康づくりの会

健康ウォーク

家族そろっておいでください。

▼日時 十一月二十三日(木)

受付／午前八時

開会／午前八時三十分

スタート／午前九時

(雨天決行。参加無料、申込み不要。スタート前に準備体操あり。)

▼コース

大東川沿い一・五km、三・五km、五kmの三コースに分かれてウォーキングします。

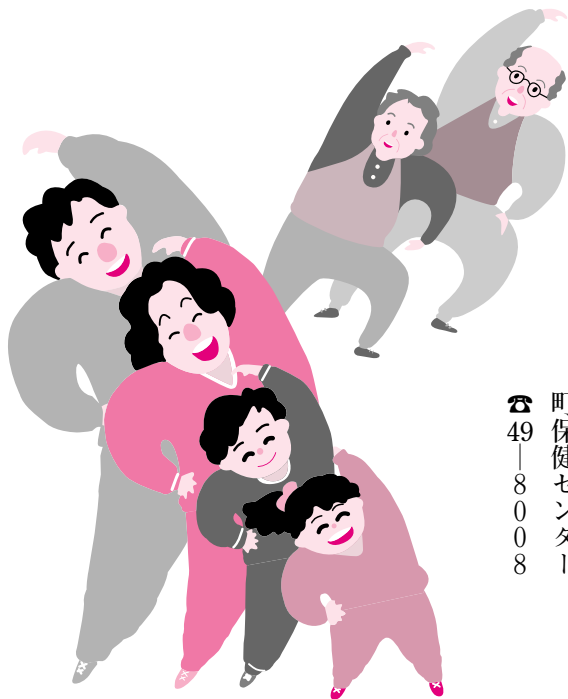
集合場所

町役場北側駐車場

問い合わせ先

町保健センター

☎49-8008



宇多津北小学校区

「地域ふれあいフェア」開催

開催

平成十五年度に発足した宇多津北小学校区会議で、子どもたちが健全に育つ住みよい町づくりを実現するために「校区内に住んでいる大人と子どもが相互に交流する機会をもっと増やすことが必要ではないか」ということになりました。

一昨年・昨年に続き、今年度も校区内の各種団体のご協力・ご奉仕を得て、「第三回地域ふれあいフェア」を開催することになりました。各種の体験活動やうどんや焼きそば、生活用品のバザーを行います。地域の皆様のご参加をお待ちしています。なお駐車場はありませんので、徒歩・自転車等でご来校くださるようお願いいたします。ぜひ、ご協力ください。

▼日時

十一月三日

午前十一時三十分～午後三時

▼会場 宇多津北小学校校庭

団塊の世代応援セミナー

▼日時

十一月二十三日(祝)

午後一時三十分～四時十五分

▼場所

県民ホール 北館五階多目的大会議室

▼対象(参加無料)

団塊の世代の方、ボランティア・NPO活動に関心のある方

▼プログラム

・講演「帰宅の時代―団塊の個に帰れ―」

講師 作家 林 望氏

・NPO活動体験入門

※先着順・要申込

▼申込先及び問い合わせ先

香川県

☎087-832-3174

まちづくり視察ツアー 参加者募集

～百聞は一見に如かず～

協働のまちづくりの推進のために、住民自らまちづくりを積極的に行っている地域を訪問します。

街並みの保存のために空家となった民家を再生したり、各種講座やイベントを開催しコミュニティの再生に取り組むなど、住民が主体となつて地域の活性化のために取組んでいるグループや個人の方に具体的な取組みについて話を伺います。

▼視察先

・山口県山口市
・広島県竹原市

▼日程 十一月二十一日(火)～
二十二日(水) 一泊二日

▼参加費 一五、〇〇〇円

▼申込期限

十一月十日(金)まで

▼申込方法

印鑑及び参加費を持参の上
左記までお越しください。

▼申込先

町政策調整室

☎49-8600



宇多津まちづくり講演会 開催

住民が主役となつてまちづくりを行い、人口一万人の町に年間百二十万人もの観光客が訪れる町に変貌を遂げた長野県小布施町。昨年からは、役場の中に東京理科大学のまちづくり研究所を設け、調査や住民とワークショップを行うなど住民と行政と大学の三者による協働のまちづくりを進めています。

当時の活動の中心的人物で、現在は町長である市村氏を招いて、まちづくり講演会を開催します。

▼講師

小布施町長 市村 良三氏

▼講演内容

協働のまちづくりについて

▼開催日 十一月十六日(木)

午後六時三十分～

▼場所

町保健センター 四階

▼入場料 無料

▼問い合わせ先

町政策調整室

☎49-8600

「うたづ日曜楽市」開催

宇多津まちづくり委員会では、楽しく暮らせるまちづくりの実験として、「うたづ日曜楽市」を開催します。町内で取れた野菜や果物、手作りの一品、家庭に眠っている掘り出し物など、町民が持ち寄った品物を販売する企画です。

▼開催日 十二月十七日(日)
午前九時～正午

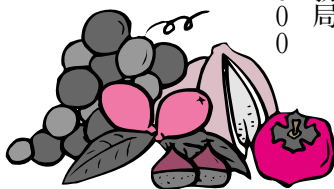
▼場所 栄町町営住宅横

▼出店者を募集します
「うたづ日曜楽市」の出店者を募集します。販売する品物の種別は問いません。出店希望者は左記まで、電話で申込んでください。

▼受付 十一月十四日(火)まで
(詳細は十一月二十八日(火)に説明会を開催します。)

▼申込先及び問い合わせ先 町政策調整室内
宇多津まちづくり委員会事務局
☎49-8600

十一月異業種交流昼食会 について



▼日時 十一月二十七日(月)

正午～午後一時

▼場所

結婚式場 サン・アンジェリーナ(宇多津町聖通寺山頂) ☎46-2000

▼講師

香川経済研究所
理事 白川 正照氏

▼演題

「四国活性化への再チャレンジ」宝の山を活かし漁夫の利を狙え!

▼会費 二、〇〇〇円

▼申込先

事務局 開成工業株式会社
藤本 福本

☎49-2211

第十二回 ドリーム祭り

▼日時

十一月三日(金) 文化の日
午前十時～午後四時

※お抹茶席は午後三時まで

▼場所

宇多津ビブレ 一階正面入口

▼内容 お抹茶席、フリーマーケット、古着リサイクル、手作り体験、ゲームコーナー、手芸品販売、食べ物コーナー等

▼主催

社会福祉法人ドリーム、知的障害者通所授産施設ドリームパラダイス、ドリームパラダイス親の会

▼問い合わせ先

ドリームパラダイス
☎49-9889

国際ソロプチミストミドル香川主催

第七回

チャリティ・ダンスパーティーの開催

▼日時

十二月七日(木) 午後六時三十分～八時三十分

▼会場

ホテルサンルート瀬戸大橋三階(JR宇多津駅前)

▼チケット料金

五、〇〇〇円

(当日券もあり。)

※なお、このチャリティ・ダンスパーティーの収益金の一部は、必要とする地域社会支援活動のために使われます。

▼問い合わせ先

国際ソロプチミストミドル香川 会長 山地シゲ子
(☎・FAX 49-0571)

ヤンキー先生こと

義家弘介講演会

「子どもがわからない親たちへ」

▼日時

十二月十七日(日)

開場／午後三時

開演／午後三時三十分～午後五時

▼会場

かがわ国際会議場

(高松市サンポート二―一

高松シンボルタワー・タワー棟六・七階)

▼入場料

無料(全席自由席)

※入場整理券が必要です。

▼申込方法

往復ハガキに一人一枚、郵便番号・住所・氏名・連絡先電話番号をご記入の上、左記申込先まで。先着三九〇名様に入場整理券をお送りします。なお、ご記入いただいた個人情報整理券発送のみに利用します。

▼申込先

〒七六〇―八五〇八 高松市丸の内一―一 高松法務局人権擁護部内「義家弘介講演会」事務局

☎ 087-821-6191

▼受付期間

十一月十五日(木)～十二月八日(金) 必着
(定員になり次第、締切。)

▼主催

高松法務局 県人権擁護委員連合会

▼共催

県人権ネットワーク協議会

「男女共同参画社会」についての講演会のお知らせ

▼日時

十一月十五日(木)

午前十時～十一時三十分

▼場所

町保健センター 四階会議室

▼講師

東かがわ市男女共同参画推進委員 永峰 絹江氏

▼演題

「DVと職場と家庭における男女共同参画社会作りについて」

▼問い合わせ先

町生涯学習課
☎ 49-8007

第十一回

暮らし知っ得セミナー

高齢社会の中でいつまでも元気で健康に暮らすために

●「かしい生活設計を築くために

医療保障と介護保障」

講師

主査 増岡 睦記氏

(財)生命保険文化センター)

●「元気で歳を重ねられる暮らしづくりのポイント」

「安全・安心・快適住まいづくりと行政の動き」

講師

元気で歳を重ねられる暮らしづくり研究会事務局担当者

会場に住まいの改善事例等をパネルでご覧になれます。

▼日時 十一月十九日(日)

午後一時三十分～四時

▼場所 ユープラザうたづ

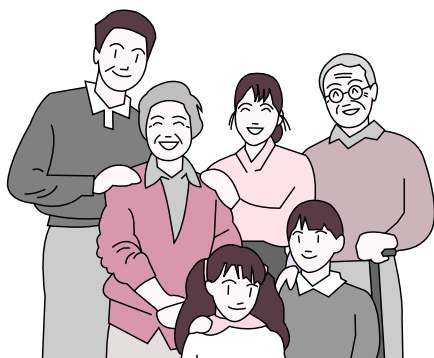
視聴覚室

▼申込方法 ファックスか郵便または電話、Eメール。

詳しくは左記まで。

▼申込先及び問い合わせ先

〒七六九―〇二〇八 宇多



津町浜八番丁一一八―九

オフィス住クリエイト内

元気で歳を重ねられる暮らしづくり研究会事務局

☎・FAX 49-9662

Eメール okaz@ma15.kbn.ne.jp

▼参加費 無料

▼定員 六十名(先着順)

▼問い合わせ先

☎ 49-9662

▼主催

元気で歳を重ねられる暮らしづくり研究会

《役場へのご意見・ご要望をお寄せください。電話で意見番 ☎49-8211》

第三回

陸上自衛隊第十四音楽隊

ハーモニーホール

ふれあいコンサート

▼プログラム

・行進曲「海ほたるの歌」
・「ツリーパート・インヴェン
ション」(ユーフォニア
ム・デュオ)
・「ど演歌えきすぶれず第二番」
ほか

▼日時 十二月十六日(土)

開場／午後一時三十分
開演／午後二時

▼入場料他

入場無料 全席自由席
※整理券が必要です。

▼場所 ユープラザうたづ

ハーモニーホール

▼問い合わせ先

ユープラザうたづ
☎49-8020

無料療術治療会

地域住民皆様の健康向上と、
療術を広く知っていただくた
めに無料療術治療会を開催し
ます。慢性病、腰痛、肩こり、
膝痛等でお困りの方は、お越

しください。(治療費無料。
当日順次受付。)

▼日時 十二月三日(日)

午後一時～六時

▼場所

町保健センター 二階和室

▼問い合わせ先

(社)香川県療術師協会 治療
会担当窓口 畑
☎49-2895
☎090-11002-3867

関節リウマチ講演会

リウマチ患者だけでなく、
どなたでもお誘い合わせの上
ご参加ください。講演終了後、
療養相談があります。

▼日時

十一月三十日(木)

・交流会

午後一時三十分～二時三十分

・講演会

午後三時～四時三十分

▼場所

丸亀保健福祉センター(ひ
まわりセンター) 四階研
修会議室一・二

▼講演内容

「リウマチ患者の腎臓疾患
について」

宇多津クリニック

院長 瀬戸 邦雄先生

▼参加費 無料

▼問い合わせ先

島田美智子
☎28-7524



第四十八回 県芸術祭

ゲンダイ音楽なんか怖くない 日本のゲンダイ音楽まるかじり!

CM音楽やアニメメロディ
など盛りだくさんです。

▼日時 十一月九日(木)

開場／午後六時三十分

▼チケット料金等

開演／午後七時

▼入場無料 全席自由席

※チラシ裏面に入場整理券

▼場所 ユープラザうたづ

ハーモニーホール

▼問い合わせ先

ユープラザうたづ
☎49-8020

相談あれこれ

行政相談

☎ 12月15日(金) 午後1時～3時
☎ 町保健センター
☎ 町総務課 ☎49-8013

特設人権相談

☎ 12月13日(水) 午前10時～午後3時
☎ 町保健センター2階
☎ 町住民生活課 ☎49-8002

無料法律相談 (事前申込)

☎ 12月21日(木) 午前9時30分～11時30分
☎ 宇多津商工会
☎ 宇多津商工会 ☎49-1311

納税なんでも相談

☎ 月～金 午前8時30分～午後5時
☎ 町税務課
☎ 町税務課 ☎49-8004

健康相談

☎ 毎週水曜日 午前9時～11時30分
☎ 町保健センター健康相談室
☎ 町保健センター ☎49-8008
☎ 毎週月曜日 午後12時30分～3時
☎ やすらぎプラザ
☎ 町地域包括支援センター ☎49-8740
☎ 毎週金曜日 午前9時～11時
☎ 町サポートセンター
☎ 町地域包括支援センター ☎49-8740

病態栄養相談 (要予約)

☎ 毎月第1・3・5水曜日 午前9時～11時30分
☎ 町保健センター健康相談室
☎ 町保健センター ☎49-8008

育児相談

☎ 毎月第2火曜日 午前9時30分～11時
☎ 町保健センター健康相談室
☎ 町保健センター ☎49-8008

子育て相談コーナー

子育てに関すること、いじめ、虐待など
☎ 月～金 午前9時～午後5時
☎ 町保健福祉課 ☎49-8003

療育相談

☎ 毎月第3火曜日 午前9時～11時30分
☎ 町役場1階相談室
☎ 町保健福祉課 ☎49-8003

こども相談 (要予約)

☎ 毎月第2月曜日 偶数月午前、奇数月午後
☎ 町保健センター診察室
☎ 町保健センター ☎49-8008

臨床心理士によるこころの相談 (要予約)

ストレスや対人関係の悩みなど
☎ 11月2日(木) 午前9時～正午
☎ 町保健センター診察室
☎ 町保健センター ☎49-8008

子ども教育相談

☎ 月～金 午前8時30分～午後5時
☎ 少年育成センター
☎ 少年育成センター ☎49-4001

ことばの相談 (要予約)

☎ 毎月第4木曜日 午前9時～正午
☎ 町保健センター健康相談室
☎ 町保健センター ☎49-8008

一般相談

家庭不和、離婚、財産問題、老人福祉、母
子・父子福祉問題、その他日常生活のあら
ゆる問題

☎ 11月7日(火)・21日(火)・28日(火)・
午前9時30分～正午
☎ 町福祉センター1階相談室
☎ 町社会福祉協議会 ☎49-0287

身体障害者相談

☎ 11月17日(金) 午後1時30分～4時
☎ 町福祉センター1階相談室
☎ 町社会福祉協議会 ☎49-0287

介護相談・ボランティア相談

☎ 月～金 午前9時～午後5時
☎ 町社福祉協議会
☎ 町社会福祉協議会 ☎49-0287

電話相談

福祉を中心としたあらゆる相談
☎ 月～金 午前9時～午後5時
☎ 町社会福祉協議会 ☎49-0287

交通相談

☎ 毎月第4金曜日 午前9時～午後3時
☎ 町保健センター2階研修室
☎ 町住民生活課 ☎49-8000

〈火災時の問い合わせは ☎45-4949〉



聖宝理源大師が通った寺 聖通寺

沙弥島(坂出市沙弥島町)での事

沙弥島で生まれたと言われる理源大師の跡を訪ねようと島の中を歩いてみると、お婆さんから、「どちらからお出でになったん

な」と尋ねられた。来島の意図を話すと、「お大師さんの所な」と言うので、四国では、一般的

にお大師さんと言うと弘法大師を指すので、確認のために「お婆さん、今お大師さんと言った

が、まさか弘法大師さんではないわな」と尋ねると、「理源大

師さんだよ。お大師さんは舟で毎日、聖通寺へ勉強に通ったん

だよ」と今でも地元では確信をもつて語られている。お大師さん

が通った当時の学問所と言われる寺の名は、聖通寺の真井住

職は「釈迦堂」と言われた。聖通寺とは聖(聖宝)が通った寺

と言うことで、それが山の名になるほど日本にとっても偉大な

名僧である。

聖宝理源大師

聖宝は弘法大師の俗弟、真雅から伝法灌頂を受けた。真言密教を出て、日本古来の信仰、山

嶽信仰へ目を向けたのである。吉野修験の開山は役小角、中興

の祖は聖宝と言われるように、山嶽修験者の信仰を受けている。日本在来の信仰の場が何故、

山なのかと言うと山は神や霊の宿る所、「弥勒の来迎図」は聖

衆とともに山の中から来迎する(山越の弥陀)。山中に日本人の

浄土観があるので写経は多くの山の頂上や山中の聖地に埋納され

る。聖通寺真井住職のお話によると、「この寺が浄土宗の寺の時代もあ

った」とのこと、宗派を問わずこの山に浄土の観を持

っていたのであろう。いずれにしても、この寺周辺は理源大師

の教義の体現の場であったに違いない。

聖通寺山は修験の道場

聖宝理源大師は醍醐寺を創建

したと言われる。この寺は真言密教の諸流を二分している小野流の本山である。



千手観音像(聖通寺)

ここが祭場ではなかったか。山には「沖の薬師」「岩薬師」「岩割松」など岩を崇拝する岩行道

(岩を巡る)

を行ったと思

われる意味の

ある岩が南嶺

へと続く。祭

場では陰陽交

合、地天泰の

祈りをしたの

か近くに御供

所があり、花を供え祭壇とした。

花とは色花ではなく常盤木であ

った。常盤公園と名を残してい

る。山嶽信仰の本質は一度死し

て再びよみがえると言うこと、

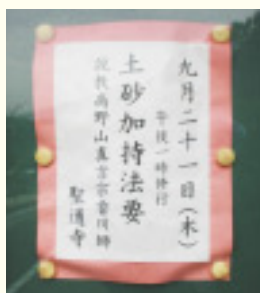
「疑死再生」を繰り返して、永遠

を願うのである。これが不老不

貞観十六年(八七四)創建されたと言われる。聖通寺はそれに先立つ創建だと伝えられる。修験道は原始宗教、神道、外来の神仙、陰陽道と密教などを集合して聖なる山を修行の場としたので行者を山伏(山に臥し起きて修行する人)と言う。修験者にとっては「山中の事、他言は無用」の事で外に漏れてこない。聖通寺山の北嶺の頂きに「ゆるぎ岩」と呼ばれている所、



ゆるぎ岩



今も残る土による滅罪、再生

法を行えば悟れることを教えている。

千早振る 月の桂の 男子こそ

末の世までも 頼もしきかな

この歌の意味を「五行の理」で

考えてみると、「月は水の精、

水は桂の木を育て(水生木)、

桂の木は土を傷めるが(木剋

土)、月の中にいて桂の木(土

剋水)を末の世(永遠)まで伐

り続けている桂男がいる限り月

は欠けてしまうことなく満月を

取り戻す。だから桂男は頼もし

いと言う「月の盈虚」を教えた

お話だったのだ。」聖通寺の本

尊、沖薬師如来は不老不死の、

海の彼方の常世から「幸い」を

もたらすものへの祈りの対象で

ある。また、千手観音は水との

関係で聖地を現し、山嶽、水源、

農耕等、仏教渡来する以前から

民間に広まっていた日本民族本

来の信仰を尊重した祈りの対象

である。修験道の中興の祖とし

て尊信され、修験道を確立した

聖宝理源大師の伝承の地、開基

の寺を持つ宇多津町は、町民に

とって、大いに誇りとすべき町

なのです。

記載文責者 奥村 貞夫

